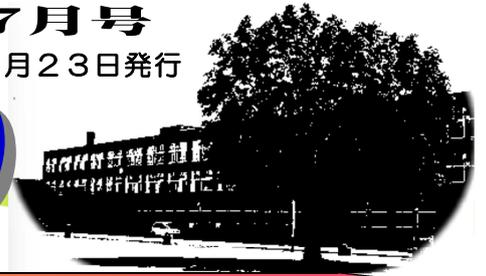




啓北だより

啓北中50年の底力:つなぎ、広げ、前へ



開校50周年の1学期を振り返って

校長 東 藤 義 文



今日、1学期を無事に終えました。ここ最近では連日の暑さに見舞われましたが、体力と気力をよく維持して頑張りました。

開校50周年の特別な1年。「つなぎ、広げ、前へ」をテーマに、これまでの啓北中学校の良さを継承し、更なる前進を求めたスタートでしたが、行事や服装では新しい試みも行う中で全校に一体感が生まれ、活力ある啓北中が地域保護者の皆様にも伝わりました。

今学期を振り返ると、学習や生活の基礎・基本がしっかりと定着して、総じて心理的安全性が保たれた「気持ちのよい生活」が送られたように感じます。コツコツと学力向上に取り組む生徒が多く、廊下に並ぶ学習プリントはよく品切れを起こしていました。また、友達の個性を理解して上手につき合い、協調した生活態度がうかがわれました。

各学年に目を向けると、1年生は中学校生活に慣れることが一番の目標でしたが、明るく元気な態度で生活リズムをつくりました。欠席が少なく、登校時間が早いのも立派です。また、学習もよく頑張りました。更に、場面や相手への意識をもって行動し、集中力の持続を高めるよう成長してください。2年生は10分間学習や合唱の取組、学年事務局を中心とした生活の見直しを行って、学年全体がよりよく成長しようと努めました。また、宿泊研修ではこの学年のもつエネルギーと一体感が発揮されました。「テヌート」は、この瞬発力を日々の計画性と持続性につなげるための目指すべき良い目標です。3年生は「飛躍」を掲げ、修学旅行に始まり、体育祭、中体連と慌ただしくも充実した1学期を送りましたが、最高学年にふさわしい責任感と行動力が備わり、啓北中の顔になってきました。これから受験と卒業に向かって、一人一人が自分の意志で行動し、律し、困難を乗り越える強さを育ててください。加えて、生徒会は各行事で力強く先導役を果たしたと共に、全校レクなど新しい企画にも果敢に挑み、実行しました。

さて、学校生活の中でよく聞かれた言葉は「メリハリをつけよう」です。

このことは、オンとオフに線を引いて気持ちを切り替え、状況に応じて適切に行動することの重要性と難しさを物語っています。私は「さわやかで元気なあいさつ」「時間や期限、約束を守る」ことがメリハリある生活のバロメータの一つであり、人の信頼に関わる重要なこととして考えています。皆さん、自分を振り返ってどうだったでしょうか。

今日は担任の先生から一言添えられて通知表を受け取ります。外から見た自分はどうであったか、良さも課題も素直に受け止めて、次に生かせる人であってほしいです。

明日から33日間の夏休みに入ります。計画の実行と課題の克服に向けて、休む時、楽しむ時と頑張る時の、まさにメリハリをつけた生活リズムを大切にしてください。

そして、事件事故なく、命を大切に、SNSなどで対人のトラブルを起こさず引き込まれず(特に性的画像は絶対にダメです)、楽しく充実した夏休みを送ってください。



【夏休み中の注意事項】

- 命を大切にしよう！(河川等の水難事故・自転車事故・キャンプ場での熊との遭遇)
- SNSの使い方を考えよう！(個人情報や画像をアップしない・誹謗中傷しない)
- 熱中症に気をつけよう！(規則正しい睡眠・食事などの生活リズムを崩さない)

宿泊研修テーマ

メリハリ ~オン・オフ スイッチ~

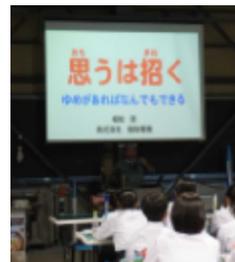
台風が北海道に上陸したり、道内の福島町でクマによる事故が起きたりする不安な状況の中で、2年生が、7月15日(火)~16日(水)の1泊2日の日程で宿泊研修に出かけてきました。1日目の研修は、①北海道地図株式会社見学、②子どもの国でウォークラリー、③ネイパル砂川でキャンプファイアーの3つに取り組みました。2日目は、赤平にある植松電機で社長の講話とモデルロケット制作・モデルロケット打ち上げに挑戦しました。宿泊研修は出発前の心配をよそに、雨も降らず、熊も出ず、学校では学ぶことができない貴重な自然体験や企業見学を計画通り行うことができました。

今回の宿泊研修のテーマである「『メリハリ』~オン・オフ スイッチ~」は、実行委員会が学年の課題をテーマ化したものです。2年生は、宿泊研修で行われた4つの研修活動や集団生活場面でテーマを意識した行動ができるように取り組みました。今後は、この宿泊研修での学びを学校生活で生かし、2学期以降は啓北中のニューリーダーとしての活躍を期待しています。

1日目



2日目



校務DX化の推進

「校務のDX化」とは、学校業務（校務）においてデジタル技術を活用して業務を効率化・高度化する取組のことです。本校ではDX化によって教員の働き方改革や教育の質の向上を目指しています。

【2学期から実施すること】

①保護者向け文書のマチコミ配信

*ペーパーレス化の推進と確実な保護者への通知

②留守電話機能の活用

*放課後18:30~朝7:30の時間帯は留守電

③学校ホームページの充実・活用

*学校の様子や重要な文書等はホームページに掲載

児童生徒性暴力等の防止の取組

教員の児童盗撮事件を受け、本校では生徒に対する盗撮やわいせつなどの性暴力を起こさないため、研修や施設点検等の取組を実施しました。

(1)不祥事防止（児童生徒性暴力編）研修

①校長が全教職員と対面研修

②校内研修で全教職員が研修受講

(2)施設の緊急点検

○各教室・トイレ・更衣室等の点検

(3)施設の定期点検の実施

(4)児童生徒性暴力等の相談窓口

○教頭及び養護教諭（学校電話 52-4484）

【緊急メール】 ★生徒の『命』に関わる事故・入院等のみ使用

kinkyu@keihoku.jhs.asahikawa-hkd.ed.jp

《連絡内容》

①〇年〇組 生徒氏名 ②簡単な状況説明 ③返信携帯番号